

(元) 浜村警察署下坂本駐在所
アスベスト含有調査業務

報 告 書

2026 年 6 月



エヌエス環境株式会社

1. 業務名

(元) 浜村警察署下坂本駐在所アスベスト含有調査業務

2. 調査対象建物

(元) 浜村警察署下坂本駐在所（鳥取県鳥取市気高町下坂本 1033-17）

3. 調査項目及び分析方法

調査対象建物内の指定された箇所より試料採取を行い、分析を実施した。

調査項目及び分析方法は表 1 のとおりである。調査対象建物、採取箇所を巻末資料 2「調査対象建物位置図及び採取箇所位置図」に、採取状況は巻末資料 3「現地調査写真票」にそれぞれ示す。

なお、台所兼食堂の天井に使用されている建材にあっては、関係資料に「石綿板」との記述があり、石綿含有建材である可能性が高いことから、発注者と協議した結果、本件調査の対象から除外した。当該建材は、今後改修や解体工事が行われ、切削や取り外し等の対象となる場合は、アスベスト含有調査又は、「みなし含有建材」として取り扱う必要がある。

表 1 調査項目（分析方法）

調査項目	分析方法
建材製品中のアスベスト 推定含有率	JIS A 1481-1 第一部 市販パルク材からの試料採取及び定性的判定方法

4. 調査日

2026 年 6 月 3 日 (水)

5. 試料採取者及び分析担当者

試料採取者：エヌエス環境株式会社 石橋 毅

(一般建築物石綿含有建材調査者)

分析担当者：エヌエス環境株式会社 松本 直樹

(講習実施機関：(公社) 日本作業環境測定協会)

三澤穂乃香

(講習実施機関：(一社) 日本繊維状物質研究協会)

6. 分析結果

分析結果を表 2 に示す。分析を行った全 16 検体のうち、1 検体からアスベスト（クリソタイル、アモサイト）が検出された。

分析結果の詳細は、巻末資料 1「石綿分析結果報告書」にそれぞれ示すとおりである。

表2 石綿分析結果一覧表

試料番号	採取場所	形状又は材質	定性分析結果 (推定含有率)	備考	報告書No.
1	外部 基礎	モルタル	無検出	—	AW26WT2820
2	外部 外壁	プラスターボード +角波鉄板	無検出	—	AW26WT2821
3	外部 外壁	モルタル+ アクリル系リシン吹付	無検出	—	AW26WT2822
4	外部 軒天	耐水防火ライト+A-Emg	クリソタイル検出 (0.1~5%) アモサイト検出 (0.1~5%)	ケイ酸カルシウム 板から検出	AW26WT2823
5	事務室 天井	化粧石膏ボード (トラバーチン)	無検出	—	AW26WT2824
6	便所(事務室) 巾木	ソフト巾木	無検出	—	AW26WT2825
7	玄関 床	モルタル	無検出	—	AW26WT2826
8	玄関 壁	石膏ボード+クロス (じゅらく)	無検出	—	AW26WT2827
9	玄関 天井	化粧石膏ボード	無検出	—	AW26WT2828
10	便所(住宅) 床	クッションフロア	無検出	—	AW26WT2829
11	便所(住宅) 壁	クロス(白)	無検出	—	AW26WT2830
12	洗面 床	長尺シート	無検出	—	AW26WT2831
13	浴室 壁	目地材+タイル+ラスモルタル+ アスファルトフェルト	無検出	—	AW26WT2832
14	浴室 壁	壁材	無検出	—	AW26WT2833
15	台所兼食堂 壁	プラスターボード +クロス(縦縞)	無検出	—	AW26WT2834
16	和室6畳(A)	化粧石膏ボード(桎目)	無検出	—	AW26WT2835

備考) アスベスト含有建材は、定性分析結果を赤色で示した。

卷 末 資 料

資料 1 石綿分析結果報告書

資料 2 調査対象建物位置図及び採取箇所位置図

資料 3 現地調査写真票

資料 4 石綿事前調査結果報告システム入力項目（参考資料）

資料 1 石綿分析結果報告書

作業環境測定機関登録番号：27-88

〒564-0062 大阪府吹田市垂水町二丁目36番地27号

Tel. (06) 6310-6222

代表者氏名 支社長 太田 均

貴ご依頼による石綿分析の結果をご報告致します。ただし、本分析の結果は入手した試料の範囲に限定させていただきます。

業務件名	(元)浜村警察署下坂本駐在所アスベスト含有調査業務		
建物等の名称	(元)浜村警察署下坂本駐在所(鳥取県鳥取市気高町下坂本1033-17)		
試料名称	外部 基礎 モルタル		
施工年等	-		
採取年月日	2026年6月3日	試料の大きさ	2cm×5cm 1箇所
採取者所属・氏名	エヌエス環境株式会社 石橋 毅		
分析日(期間)	2026年6月5日 ~ 2026年6月18日		
分析方法	JIS A 1481-1(定性分析)・アスベスト分析マニュアル(厚生労働省)		
分析者及び資格	松本 直樹 (公社)日本作業環境測定協会 石綿分析技術評価事業 区分5 2413A0029号 三澤 穂乃香 (一社)日本繊維状物質研究協会 石綿分析調査者実技講習 第20230915-実偏性18-02号		

判定	含有無し	分析結果	無検出
----	------	------	-----

層 (表層から)	層外観 (材質・性状)	色	層比率 (%)	検出された石綿の種類と推定含有率(%)					
				Chr	Amo	Cro	Tre	Act	Ant
1	モルタル	灰色系	5	-	-	-	-	-	-
2	モルタル	灰色系	95	-	-	-	-	-	-

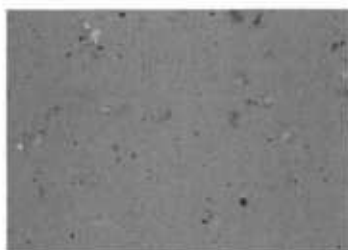
備考：

層外観および層比率、推定含有率は目視での判断となります。「検出」とは、試料中に1〜2本のみ検出されたことを示しています。

4. 偏光顕微鏡による530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける試料の代表観察写真

使用機器：偏光・分散顕微鏡 徕ニコン ECLIPSE LV100ND（写真倍率：400倍、観察室温：25.1℃）

検出された石綿種：無検出



浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D = 1.550$$

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

5. X線回折分析法による定量分析結果：実施無し

使用機器：X線回折装置 徠島津製作所 XRD-6100

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

M1:1次分析試料の秤量値(mg) M2:定量用2次分析試料の秤量値(mg) M3:定量用3次分析試料の秤量値(mg)

As:検量線から読み取った分析試料中のアスベスト質量(mg) r:試料を灰化処理した場合の減量率

鳥取県知事 平井伸治 殿

作業環境測定機関登録番号 : 27-88

エヌエス環境株式会社 大阪支社

〒564-0062 大阪府吹田市垂水町二丁目36番地27号

TEL (06) 6310-6222

代表者氏名 支社長 太田 均

貴ご依頼による石綿分析の結果をご報告致します。ただし、本分析の結果は入手した試料の範囲に限定させていただきます。

1. 業務件名及び試料の詳細(採取・分析履歴等)

業務件名	(元)浜村警察署下坂本駐在所アスベスト含有調査業務		
建物等の名称	(元)浜村警察署下坂本駐在所(鳥取県鳥取市気高町下坂本1033-17)		
試料名称	外部 外壁 プラスターボード+角波鉄板		
施工年等	-		
採取年月日	2026年6月3日	試料の大きさ	10cm×10cm 1箇所
採取者所属・氏名	エヌエス環境株式会社 石橋 毅		
分析日(期間)	2026年6月5日 ~ 2026年6月18日		
分析方法	JIS A 1481-1(定性分析)・アスベスト分析マニュアル(厚生労働省)		
分析者及び資格	松本 直樹 (公社)日本作業環境測定協会 石綿分析技術評価事業 区分5 2413A0029号 三澤 穂乃香 (一社)日本繊維状物質研究協会 石綿分析調査者実技講習 第20230915-実偏性18-02号		

2. 分析結果

判定	含有無し	分析結果	無検出
----	------	------	-----

3. 層別結果の詳細 試料調整及び前処理: ☐ 無し ☒ 灰化 ☒ 酸処理 ☐ 加熱 ☐ 溶媒処理 ☐ 浮遊沈降

層 (表層から)	層外観 (材質・性状)	色	層比率 (%)	検出された石綿の種類と推定含有率(%)					
				Chr	Amo	Cro	Tre	Act	Ant
1	紙材	茶色系	2	-	-	-	-	-	-
2	石膏ボード	白色系	96	-	-	-	-	-	-
3	紙材	茶色系	2	-	-	-	-	-	-

使用機器: 実体顕微鏡 (株式会社ニコン SMZ18)

非アスベスト繊維: 有機繊維

備考:

石綿の種類: Chr(クリソタイル)、Amo(アモサイト)、Cro(クロシドライト)、Tre(トレモライト)、Act(アクチノライト)、Ant(アンソフィライト)
層外観および層比率、推定含有率は目視での判断となります。「検出」とは、試料中に1~2本のみ検出されたことを示しています。

4. 偏光顕微鏡による530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける試料の代表観察写真

使用機器：偏光・分散顕微鏡 徕尼康 ECLIPSE LV100ND（写真倍率：400倍、観察室温：25.1℃）

検出された石綿種：無検出

検出された石綿種：-



浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D = 1.550$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

検出された石綿種：-

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

5. X線回折分析法による定量分析結果：実施無し

使用機器：X線回折装置 株式会社 島津製作所 XRD-6100

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

M1:1次分析試料の秤量値(mg) M2:定量用2次分析試料の秤量値(mg) M3:定量用3次分析試料の秤量値(mg)

As: 検量線から読み取った分析試料中のアスベスト質量(mg) r: 試料を灰化処理した場合の減量率

鳥取県知事 平井伸治 殿

作業環境測定機関登録番号 : 27-88
エヌエス環境株式会社 大阪支社
〒564-0062 大阪府吹田市垂水町二丁目36番地27号
TEL (06) 6310-6222
代表者氏名 支社長 太田 均

貴ご依頼による石綿分析の結果をご報告致します。ただし、本分析の結果は入手した試料の範囲に限定させていただきます。

1. 業務件名及び試料の詳細(採取・分析履歴等)

業務件名	(元)浜村警察署下坂本駐在所アスベスト含有調査業務		
建物等の名称	(元)浜村警察署下坂本駐在所(鳥取県鳥取市気高町下坂本1033-17)		
試料名称	外部 外壁 モルタル+アクリル系リシン吹付		
施工年等	-		
採取年月日	2026年6月3日	試料の大きさ	5cm×5cm 3箇所
採取者所属・氏名	エヌエス環境株式会社 石橋 毅		
分析日(期間)	2026年6月5日 ~ 2026年6月18日		
分析方法	JIS A 1481-1(定性分析)・アスベスト分析マニュアル(厚生労働省)		
分析者及び資格	松本 直樹 (公社)日本作業環境測定協会 石綿分析技術評価事業 区分5 2413A0029号 三澤 穂乃香 (一社)日本繊維状物質研究協会 石綿分析調査者実技講習 第20230915-実偏性18-02号		

2. 分析結果

判定	含有無し	分析結果	無検出
----	------	------	-----

3. 層別結果の詳細 試料調整及び前処理: ☐ 無し ☒ 灰化 ☒ 酸処理 ☐ 加熱 ☐ 溶媒処理 ☐ 浮遊沈降

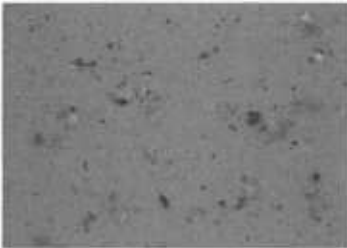
層 (表層から)	層外観 (材質・性状)	色	層比率 (%)	検出された石綿の種類と推定含有率(%)					
				Chr	Amo	Cro	Tre	Act	Ant
1	塗材	乳白色	20	-	-	-	-	-	-
2	モルタル	灰色系	80	-	-	-	-	-	-

使用機器: 実体顕微鏡 (幹ニコン SMZ18)
非アスベスト繊維: 無し
備考:

石綿の種類: Chr(クリソタイル)、Amo(アモサイト)、Cro(クロシドライト)、Tre(トレモライト)、Act(アクチノライト)、Ant(アンソフィライト)
層外観および層比率、推定含有率は目視での判断となります。「検出」とは、試料中に1~2本のみ検出されたことを示しています。

4. 偏光顕微鏡による530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける試料の代表観察写真
使用機器：偏光・分散顕微鏡 株式会社ECLIPSE LV100ND（写真倍率：400倍、観察室温：25.1℃）

検出された石綿種：無検出



浸液の屈折率：
 $^{25}n_D = 1.550$

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：
 $^{25}n_D =$

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：
 $^{25}n_D =$

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：
 $^{25}n_D =$

5. X線回折分析法による定量分析結果：実施無し
使用機器：X線回折装置 株式会社島津製作所 XRD-6100

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

M1: 1次分析試料の秤量値 (mg) M2: 定量用2次分析試料の秤量値 (mg) M3: 定量用3次分析試料の秤量値 (mg)
As: 検量線から読み取った分析試料中のアスベスト質量 (mg) r: 試料を灰化処理した場合の減量率

鳥取県知事 平井伸治 殿

作業環境測定機関登録番号 : 27-88
エヌエス環境株式会社 大阪支社
〒564-0062 大阪府吹田市垂水町二丁目36番地27号
Tel. (06) 6310-6222
代表者氏名 支社長 太田 均

貴ご依頼による石綿分析の結果をご報告致します。ただし、本分析の結果は入手した試料の範囲に限定させていただきます。

1. 業務件名及び試料の詳細(採取・分析履歴等)

業務件名	(元)浜村警察署下坂本駐在所アスベスト含有調査業務		
建物等の名称	(元)浜村警察署下坂本駐在所(鳥取県鳥取市気高町下坂本1033-17)		
試料名称	外部 軒天 耐水防火ライト+A-Emp		
施工年等	-		
採取年月日	2026年6月3日	試料の大きさ	5cm×5cm 1箇所
採取者所属・氏名	エヌエス環境株式会社 石橋 毅		
分析日(期間)	2026年6月5日 ~ 2026年6月18日		
分析方法	JIS A 1481-1(定性分析)・アスベスト分析マニュアル(厚生労働省)		
分析者及び資格	松本 直樹 (公社)日本作業環境測定協会 石綿分析技術評価事業 区分5 2413A0029号 三澤 穂乃香 (一社)日本繊維状物質研究協会 石綿分析調査者実技講習 第20230915-実偏性18-02号		

2. 分析結果

判定	含有	分析結果	クリソタイル検出、アモサイト検出
----	----	------	------------------

3. 層別結果の詳細 試料調整及び前処理: ☒ 無し ☐ 灰化 ☐ 酸処理 ☐ 加熱 ☐ 溶媒処理 ☐ 浮遊沈降

層 (表層から)	層外観 (材質・性状)	色	層比率 (%)	検出された石綿の種類と推定含有率(%)					
				Chr	Amo	Cro	Tre	Act	Ant
1	塗材	乳白色	1	-	-	-	-	-	-
2	ケイ酸カルシウム板	白色系	99	0.1~5	0.1~5	-	-	-	-

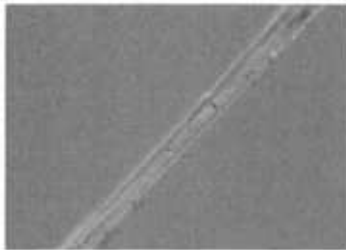
使用機器: 実体顕微鏡 隅ニコン SMZ18
非アスベスト繊維: 有機繊維
備考:

石綿の種類: Chr(クリソタイル)、Amo(アモサイト)、Cro(クロシドライト)、Tre(トレモライト)、Act(アクチノライト)、Ant(アンソフィライト)
層外観および層比率、推定含有率は目視での判断となります。「検出」とは、試料中に1~2本のみ検出されたことを示しています。

4. 偏光顕微鏡による530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける試料の代表観察写真

使用機器：偏光・分散顕微鏡 株式会社ニコン ECLIPSE LV100ND（写真倍率：400倍、観察室温：25.1℃）

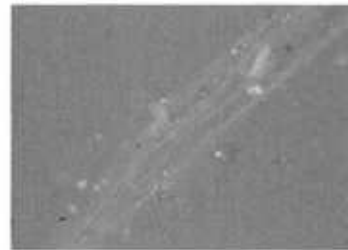
検出された石綿種：クリンタイル



浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D = 1.550$$

検出された石綿種：アモサイト



浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D = 1.680$$

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

5. X線回折分析法による定量分析結果：実施無し

使用機器：X線回折装置 株式会社島津製作所 XRD-6100

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

M1:1次分析試料の秤量値(mg) M2:定量用2次分析試料の秤量値(mg) M3:定量用3次分析試料の秤量値(mg)

As:検量線から読み取った分析試料中のアスベスト質量(mg) r:試料を灰化処理した場合の減量率

鳥取県知事 平井伸治 殿

作業環境測定機関登録番号 : 27-88

エヌエス環境株式会社 大阪支社

〒564-0062 大阪府吹田市垂水町二丁目36番地27号

TEL (06) 6310-6222

代表者氏名 支社長 太田 均

貴ご依頼による石綿分析の結果をご報告致します。ただし、本分析の結果は入手した試料の範囲に限定させていただきます。

1. 業務件名及び試料の詳細(採取・分析履歴等)

業務件名	(元)浜村警察署下坂本駐在所アスベスト含有調査業務		
建物等の名称	(元)浜村警察署下坂本駐在所(鳥取県鳥取市気高町下坂本1033-17)		
試料名称	事務室 天井 化粧石膏ボード(トラバーチン)		
施工年等	-		
採取年月日	2026年6月3日	試料の大きさ	5cm×10cm 1箇所
採取者所属・氏名	エヌエス環境株式会社 石橋 毅		
分析日(期間)	2026年6月5日 ~ 2026年6月18日		
分析方法	JIS A 1481-1(定性分析)・アスベスト分析マニュアル(厚生労働省)		
分析者及び資格	松本 直樹 (公社)日本作業環境測定協会 石綿分析技術評価事業 区分5 2413A0029号 三澤 穂乃香 (一社)日本繊維状物質研究協会 石綿分析調査者実技講習 第20230915-実偏性18-02号		

2. 分析結果

判定	含有無し	分析結果	無検出
----	------	------	-----

3. 層別結果の詳細

試料調整及び前処理 : ☐ 無し ☒ 灰化 ☒ 酸処理 ☐ 加熱 ☐ 溶媒処理 ☐ 浮遊沈降

層 (表層から)	層外観 (材質・性状)	色	層比率 (%)	検出された石綿の種類と推定含有率(%)					
				Chr	Amo	Cro	Tre	Act	Ant
1	塗材	白色系	3	-	-	-	-	-	-
2	紙材	茶色系	2	-	-	-	-	-	-
3	石膏ボード	白色系	93	-	-	-	-	-	-
4	紙材	茶色系	2	-	-	-	-	-	-

使用機器 : 実体顕微鏡 (株)ニコン SMZ18

非アスベスト繊維 : 有機繊維

備考 :

石綿の種類 : Chr(クリソタイル)、Amo(アモサイト)、Cro(クロシドライト)、Tre(トレモライト)、Act(アクチノライト)、Ant(アンソフィライト)

層外観および層比率、推定含有率は目視での判断となります。「検出」とは、試料中に1~2本のみ検出されたことを示しています。

4. 偏光顕微鏡による530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける試料の代表観察写真

使用機器：偏光・分散顕微鏡 株式会社ニコン ECLIPSE LV100ND（写真倍率：400倍、観察室温：25.1℃）

検出された石綿種：無検出

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：
 $^{25^{\circ}\text{C}}n_D = 1.550$ 浸液の屈折率：
 $^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$

検出された石綿種：-

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：
 $^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$ 浸液の屈折率：
 $^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$

5. X線回折分析法による定量分析結果：実施無し

使用機器：X線回折装置 株式会社島津製作所 XRD-6100

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

M1:1次分析試料の秤量値(mg) M2:定量用2次分析試料の秤量値(mg) M3:定量用3次分析試料の秤量値(mg)

As: 検量線から読み取った分析試料中のアスベスト質量(mg) r: 試料を灰化処理した場合の減量率

鳥取県知事 平井伸治 殿

作業環境測定機関登録番号 : 27-88

エヌエス環境株式会社 大阪支社

〒564-0062 大阪府吹田市垂水町二丁目36番地27号

TEL (06)6310-6222

代表者氏名 支社長 太田 均

貴ご依頼による石綿分析の結果をご報告致します。ただし、本分析の結果は入手した試料の範囲に限定させていただきます。

1. 業務件名及び試料の詳細(採取・分析履歴等)

業務件名	(元)浜村警察署下坂本駐在所アスベスト含有調査業務		
建物等の名称	(元)浜村警察署下坂本駐在所(鳥取県鳥取市気高町下坂本1033-17)		
試料名称	便所(事務室) 巾木 ソフト巾木		
施工年等	-		
採取年月日	2026年6月3日	試料の大きさ	5cm×5cm 1箇所
採取者所属・氏名	エヌエス環境株式会社 石橋 毅		
分析日(期間)	2026年6月5日 ~ 2026年6月18日		
分析方法	JIS A 1481-1(定性分析)・アスベスト分析マニュアル(厚生労働省)		
分析者及び資格	松本 直樹 (公社)日本作業環境測定協会 石綿分析技術評価事業 区分5 2413A0029号 三澤 穂乃香 (一社)日本繊維状物質研究協会 石綿分析調査者実技講習 第20230915-実偏性18-02号		

2. 分析結果

判定	含有無し	分析結果	無検出
----	------	------	-----

3. 層別結果の詳細

試料調整及び前処理 : ☐ 無し ☐ 灰化 ☐ 酸処理 ☒ 加熱 ☐ 溶媒処理 ☐ 浮遊沈降

層 (表層から)	層外観 (材質・性状)	色	層比率 (%)	検出された石綿の種類と推定含有率(%)					
				Chr	Amo	Cro	Tre	Act	Ant
1	巾木	茶色系	92	-	-	-	-	-	-
2	接着剤	黄色系	5	-	-	-	-	-	-
3	紙材	黄色系	3	-	-	-	-	-	-

使用機器 : 実体顕微鏡 株式会社ニコン SMZ18

非アスベスト繊維 : 有機繊維

備考 :

石綿の種類 : Chr(クリソタイル)、Amo(アモサイト)、Cro(クロシドライト)、Tre(トレモライト)、Act(アクチノライト)、Ant(アンソフィライト)

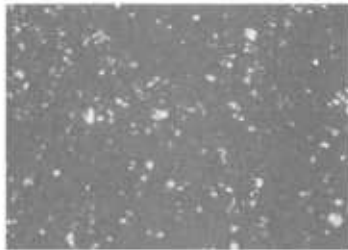
層外観および層比率、推定含有率は目視での判断となります。「検出」とは、試料中に1~2本のみ検出されたことを示しています。

4. 偏光顕微鏡による530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける試料の代表観察写真

使用機器：偏光・分散顕微鏡（徕ニコン ECLIPSE LV100ND（写真倍率：400倍、観察室温：25.1℃）

検出された石綿種：無検出

検出された石綿種：-



浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D = 1.550$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

検出された石綿種：-

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

5. X線回折分析法による定量分析結果：実施無し

使用機器：X線回折装置（徠島津製作所 XRD-6100）

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

M1:1次分析試料の秤量値(mg) M2:定量用2次分析試料の秤量値(mg) M3:定量用3次分析試料の秤量値(mg)

As:検量線から読み取った分析試料中のアスベスト質量(mg) r:試料を灰化処理した場合の減量率

鳥取県知事 平井伸治 殿

作業環境測定機関登録番号 : 27-88

エヌエス環境株式会社 大阪支社

〒564-0062 大阪府吹田市垂水町二丁目36番地27号

TEL (06) 6310-6222

代表者氏名 支社長 太田 均

貴ご依頼による石綿分析の結果をご報告致します。ただし、本分析の結果は入手した試料の範囲に限定させていただきます。

1. 業務件名及び試料の詳細(採取・分析履歴等)

業務件名	(元)浜村警察署下坂本駐在所アスベスト含有調査業務		
建物等の名称	(元)浜村警察署下坂本駐在所(鳥取県鳥取市気高町下坂本1033-17)		
試料名称	玄関 床 モルタル		
施工年等	—		
採取年月日	2026年6月3日	試料の大きさ	5cm×5cm 1箇所
採取者所属・氏名	エヌエス環境株式会社 石橋 毅		
分析日(期間)	2026年6月5日 ~ 2026年6月18日		
分析方法	JIS A 1481-1(定性分析)・アスベスト分析マニュアル(厚生労働省)		
分析者及び資格	松本 直樹 (公社)日本作業環境測定協会 石綿分析技術評価事業 区分5 2413A0029号 三澤 穂乃香 (一社)日本繊維状物質研究協会 石綿分析調査者実技講習 第20230915-実偏性18-02号		

2. 分析結果

判定	含有無し	分析結果	無検出
----	------	------	-----

3. 層別結果の詳細 試料調整及び前処理: ☐ 無し ☒ 灰化 ☒ 酸処理 ☐ 加熱 ☐ 溶媒処理 ☐ 浮遊沈降

層 (表層から)	層外観 (材質・性状)	色	層比率 (%)	検出された石綿の種類と推定含有率(%)					
				Chr	Amo	Cro	Tre	Act	Ant
1	モルタル	灰色系	100	-	-	-	-	-	-

使用機器: 実体顕微鏡 (徠icona SMZ18)

非アスベスト繊維: 無し

備考:

石綿の種類: Chr(クリソタイル)、Amo(アモサイト)、Cro(クロシドライト)、Tre(トレモライト)、Act(アクチノライト)、Ant(アンソフィライト)

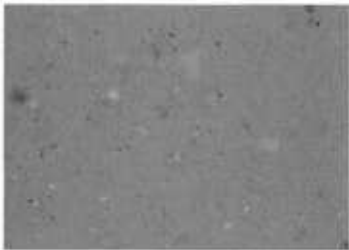
層外観および層比率、推定含有率は目視での判断となります。「検出」とは、試料中に1~2本のみ検出されたことを示しています。

4. 偏光顕微鏡による530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける試料の代表観察写真

使用機器：偏光・分散顕微鏡 株式会社ECLIPSE LV100ND（写真倍率：400倍、観察室温：25.1℃）

検出された石綿種：無検出

検出された石綿種：-



浸液の屈折率：
 $^{25}n_D = 1.550$

浸液の屈折率：
 $^{25}n_D =$

検出された石綿種：-

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：
 $^{25}n_D =$

浸液の屈折率：
 $^{25}n_D =$

5. X線回折分析法による定量分析結果：実施無し

使用機器：X線回折装置 株式会社島津製作所 XRD-6100

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

M1:1次分析試料の秤量値(mg) M2:定量用2次分析試料の秤量値(mg) M3:定量用3次分析試料の秤量値(mg)

As: 検量線から読み取った分析試料中のアスベスト質量(mg) r: 試料を灰化処理した場合の減量率

1

4. 偏光顕微鏡による530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける試料の代表観察写真

使用機器：偏光・分散顕微鏡 ㈱ニコン ECLIPSE LV100ND（写真倍率：400倍、観察室温：25.1℃）

検出された石綿種：無検出

検出された石綿種：-



浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D = 1.550$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

検出された石綿種：-

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

5. X線回折分析法による定量分析結果：実施無し

使用機器：X線回折装置 ㈱島津製作所 XRD-6100

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

M1:1次分析試料の秤量値(mg) M2:定量用2次分析試料の秤量値(mg) M3:定量用3次分析試料の秤量値(mg)

As:検量線から読み取った分析試料中のアスベスト質量(mg) r:試料を灰化処理した場合の減量率

1

4. 偏光顕微鏡による530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける試料の代表観察写真

使用機器：偏光・分散顕微鏡 関ニコン ECLIPSE LV100ND（写真倍率：400倍、観察室温：25.1℃）

検出された石綿種：無検出

検出された石綿種：-



浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D = 1.550$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

検出された石綿種：-

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

5. X線回折分析法による定量分析結果：実施無し

使用機器：X線回折装置 関島津製作所 XRD-6100

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

M1:1次分析試料の秤量値(mg) M2:定量用2次分析試料の秤量値(mg) M3:定量用3次分析試料の秤量値(mg)

As: 検量線から読み取った分析試料中のアスベスト質量(mg) r: 試料を灰化処理した場合の減量率

鳥取県知事 平井伸治 殿

作業環境測定機関登録番号 : 27-88

エヌエス環境株式会社 大阪支社

〒564-0062 大阪府吹田市垂水町二丁目36番地27号

TEL (06) 6310-6222

代表者氏名 支社長 太田 均

貴ご依頼による石綿分析の結果をご報告致します。ただし、本分析の結果は入手した試料の範囲に限定させていただきます。

1. 業務件名及び試料の詳細(採取・分析履歴等)

業務件名	(元)浜村警察署下坂本駐在所アスベスト含有調査業務		
建物等の名称	(元)浜村警察署下坂本駐在所(鳥取県鳥取市気高町下坂本1033-17)		
試料名称	便所(住宅) 床 クッションフロア		
施工年等	-		
採取年月日	2026年6月3日	試料の大きさ	5cm×5cm 1箇所
採取者所属・氏名	エヌエス環境株式会社 石橋 毅		
分析日(期間)	2026年6月5日 ~ 2026年6月18日		
分析方法	JIS A 1481-1(定性分析)・アスベスト分析マニュアル(厚生労働省)		
分析者及び資格	松本 直樹 (公社)日本作業環境測定協会 石綿分析技術評価事業 区分5 2413A0029号 三澤 穂乃香 (一社)日本繊維状物質研究協会 石綿分析調査者実技講習 第20230915-実偏性18-02号		

2. 分析結果

判定	含有無し	分析結果	無検出
----	------	------	-----

3. 層別結果の詳細

試料調整及び前処理 : ☐ 無し ☒ 灰化 ☒ 酸処理 ☐ 加熱 ☐ 溶媒処理 ☐ 浮遊沈降

層 (表層から)	層外観 (材質・性状)	色	層比率 (%)	検出された石綿の種類と推定含有率(%)					
				Chr	Amo	Cro	Tre	Act	Ant
1	床材 クリア層	乳白色	10	-	-	-	-	-	-
2	床材 発泡層	白色系	85	-	-	-	-	-	-
3	接着剤	黄色系	5	-	-	-	-	-	-

使用機器 : 実体顕微鏡 徕ニコン SMZ18

非アスベスト繊維 : 人造鉱物繊維、有機繊維

備考 :

石綿の種類 : Chr(クリンタイル)、Amo(アモサイト)、Cro(クロシドライト)、Tre(トレモライト)、Act(アクチノライト)、Ant(アンソフィライト)
層外観および層比率、推定含有率は目視での判断となります。「検出」とは、試料中に1~2本のみ検出されたことを示しています。

4. 偏光顕微鏡による530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける試料の代表観察写真

使用機器：偏光・分散顕微鏡 ㈱ニコン ECLIPSE LV100ND（写真倍率：400倍、観察室温：25.1℃）

検出された石綿種：無検出

検出された石綿種：-



浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D = 1.550$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

検出された石綿種：-

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

5. X線回折分析法による定量分析結果：実施無し

使用機器：X線回折装置 ㈱島津製作所 XRD-6100

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

M1:1次分析試料の秤量値(mg) M2:定量用2次分析試料の秤量値(mg) M3:定量用3次分析試料の秤量値(mg)

As: 検量線から読み取った分析試料中のアスベスト質量(mg) r: 試料を灰化処理した場合の減量率

鳥取県知事 平井伸治 殿

作業環境測定機関登録番号 : 27-88

エヌエス環境株式会社 大阪支社

〒564-0062 大阪府吹田市垂水町二丁目36番地27号

TEL (06) 6310-6222

代表者氏名 支社長 太田 均

貴ご依頼による石綿分析の結果をご報告致します。ただし、本分析の結果は入手した試料の範囲に限定させていただきます。

1. 業務件名及び試料の詳細(採取・分析履歴等)

業務件名	(元)浜村警察署下坂本駐在所アスベスト含有調査業務		
建物等の名称	(元)浜村警察署下坂本駐在所(鳥取県鳥取市気高町下坂本1033-17)		
試料名称	便所(住宅) 壁 クロス(白)		
施工年等	-		
採取年月日	2026年6月3日	試料の大きさ	10cm×10cm 1箇所
採取者所属・氏名	エヌエス環境株式会社 石橋 毅		
分析日(期間)	2026年6月5日 ~ 2026年6月18日		
分析方法	JIS A 1481-1(定性分析)・アスベスト分析マニュアル(厚生労働省)		
分析者及び資格	松本 直樹 (公社)日本作業環境測定協会 石綿分析技術評価事業 区分5 2413A0029号 三澤 穂乃香 (一社)日本繊維状物質研究協会 石綿分析調査者実技講習 第20230915-実偏性18-02号		

2. 分析結果

判定	含有無し	分析結果	無検出
----	------	------	-----

3. 層別結果の詳細 試料調整及び前処理: ☐ 無し ☒ 灰化 ☒ 酸処理 ☐ 加熱 ☐ 溶媒処理 ☐ 浮遊沈降

層 (表層から)	層外観 (材質・性状)	色	層比率 (%)	検出された石綿の種類と推定含有率(%)					
				Chr	Amo	Cro	Tre	Act	Ant
1	クロス	白色系	80	-	-	-	-	-	-
2	紙材	白色系	10	-	-	-	-	-	-
3	パテ	黄色系	10	-	-	-	-	-	-

使用機器: 実体顕微鏡 (徠ニコン SMZ18)

非アスベスト繊維: 有機繊維

備考:

石綿の種類: Chr(クリンタイル)、Amo(アモサイト)、Cro(クロシドライト)、Tre(トレモライト)、Act(アクチノライト)、Ant(アンソフィライト)

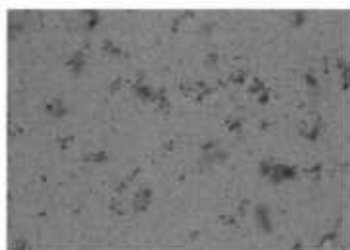
層外観および層比率、推定含有率は目視での判断となります。「検出」とは、試料中に1~2本のみ検出されたことを示しています。

4. 偏光顕微鏡による530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける試料の代表観察写真

使用機器：偏光・分散顕微鏡 株式会社ニコン ECLIPSE LV100ND（写真倍率：400倍、観察室温：25.1℃）

検出された石綿種：無検出

検出された石綿種：-



浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D = 1.550$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

検出された石綿種：-

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

5. X線回折分析法による定量分析結果：実施無し

使用機器：X線回折装置 株式会社島津製作所 XRD-6100

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

M1:1次分析試料の秤量値(mg) M2:定量用2次分析試料の秤量値(mg) M3:定量用3次分析試料の秤量値(mg)

As:検量線から読み取った分析試料中のアスベスト質量(mg) r:試料を灰化処理した場合の減量率

鳥取県知事 平井伸治 殿

作業環境測定機関登録番号 : 27-88
エヌエス環境株式会社 大阪支社
〒564-0062 大阪府吹田市垂水町二丁目36番地27号
Tel (06) 6310-6222
代表者氏名 支社長 太田 均

貴ご依頼による石綿分析の結果をご報告致します。ただし、本分析の結果は入手した試料の範囲に限定させていただきます。

1. 業務件名及び試料の詳細(採取・分析履歴等)

業務件名	(元)浜村警察署下坂本駐在所アスベスト含有調査業務		
建物等の名称	(元)浜村警察署下坂本駐在所(鳥取県鳥取市気高町下坂本1033-17)		
試料名称	洗面 床 長尺シート		
施工年等	-		
採取年月日	2026年6月3日	試料の大きさ	5cm×10cm 1箇所
採取者所属・氏名	エヌエス環境株式会社 石橋 毅		
分析日(期間)	2026年6月5日 ~ 2026年6月18日		
分析方法	JIS A 1481-1(定性分析)・アスベスト分析マニュアル(厚生労働省)		
分析者及び資格	松本 直樹 (公社)日本作業環境測定協会 石綿分析技術評価事業 区分5 2413A0029号 三澤 穂乃香 (一社)日本繊維状物質研究協会 石綿分析調査者実技講習 第20230915-実偏性18-02号		

2. 分析結果

判定	含有無し	分析結果	無検出
----	------	------	-----

3. 層別結果の詳細 試料調整及び前処理 : ☐ 無し ☐ 灰化 ☐ 酸処理 ☒ 加熱 ☐ 溶媒処理 ☐ 浮遊沈降

層 (表層から)	層外観 (材質・性状)	色	層比率 (%)	検出された石綿の種類と推定含有率(%)					
				Chr	Amo	Cro	Tre	Act	Ant
1	床材 クリア層	透明	10	-	-	-	-	-	-
2	床材 本体	白色系	5	-	-	-	-	-	-
3	床材 本体	灰色系	65	-	-	-	-	-	-
4	接着剤	透明	5	-	-	-	-	-	-
5	合板	茶色系	15	-	-	-	-	-	-

使用機器 : 実体顕微鏡 ㈱ニコン SMZ18
非アスベスト繊維 : 有機繊維
備考 :

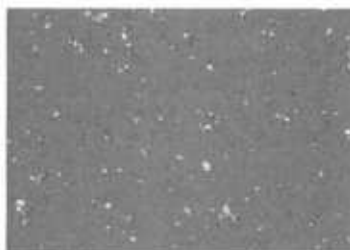
石綿の種類 : Chr(クリンタイル)、Amo(アモサイト)、Cro(クロシドライト)、Tre(トレモライト)、Act(アクチノライト)、Ant(アンソフィライト)
層外観および層比率、推定含有率は目視での判断となります。「検出」とは、試料中に1〜2本のみ検出されたことを示しています。

4. 偏光顕微鏡による530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける試料の代表観察写真

使用機器：偏光・分散顕微鏡 徕尼康 ECLIPSE LV100ND（写真倍率：400倍、観察室温：25.1℃）

検出された石綿種：無検出

検出された石綿種：-



浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D = 1.550$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

検出された石綿種：-

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

5. X線回折分析法による定量分析結果：実施無し

使用機器：X線回折装置 徕島津製作所 XRD-6100

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

M1: 1次分析試料の秤量値(mg) M2: 定量用2次分析試料の秤量値(mg) M3: 定量用3次分析試料の秤量値(mg)

As: 検量線から読み取った分析試料中のアスベスト質量(mg) r: 試料を灰化処理した場合の減量率

鳥取県知事 平井伸治 殿

作業環境測定機関登録番号 : 27-88
エヌエス環境株式会社 大阪支社
〒564-0062 大阪府吹田市垂水町二丁目36番地27号
TEL (06) 6310-6222
代表者氏名 支社長 太田 均

貴ご依頼による石綿分析の結果をご報告致します。ただし、本分析の結果は入手した試料の範囲に限定させていただきます。

1. 業務件名及び試料の詳細(採取・分析履歴等)

業務件名	(元)浜村警察署下坂本駐在所アスベスト含有調査業務		
建物等の名称	(元)浜村警察署下坂本駐在所(鳥取県鳥取市気高町下坂本1033-17)		
試料名称	浴室 壁 目地材+タイル+ラスモルタル+アスファルトフェルト		
施工年等	-		
採取年月日	2026年6月3日	試料の大きさ	5cm×15cm 1箇所
採取者所属・氏名	エヌエス環境株式会社 石橋 毅		
分析日(期間)	2026年6月5日 ~ 2026年6月18日		
分析方法	JIS A 1481-1(定性分析)・アスベスト分析マニュアル(厚生労働省)		
分析者及び資格	松本 直樹 (公社)日本作業環境測定協会 石綿分析技術評価事業 区分5 2413A0029号 三澤 穂乃香 (一社)日本繊維状物質研究協会 石綿分析調査者実技講習 第20230915-実偏性18-02号		

2. 分析結果

判定	含有無し	分析結果	無検出
----	------	------	-----

3. 層別結果の詳細 試料調整及び前処理 : ☐ 無し ☒ 灰化 ☒ 酸処理 ☐ 加熱 ☐ 溶媒処理 ☐ 浮遊沈降

層 (表層から)	層外観 (材質・性状)	色	層比率 (%)	検出された石綿の種類と推定含有率(%)					
				Chr	Amo	Cro	Tre	Act	Ant
1	タイル	ベージュ系	5	-	-	-	-	-	-
2	タイル	白色系	30	-	-	-	-	-	-
3	タイル目地	白色系	10	-	-	-	-	-	-
4	モルタル	灰色系	50	-	-	-	-	-	-
5	アスファルトフェルト	黒系	5	-	-	-	-	-	-

使用機器 : 実体顕微鏡 ㈱ニコン SMZ18
非アスベスト繊維 : 有機繊維
備考 :

石綿の種類 : Chr(クリンタイル)、Amo(アモサイト)、Cro(クロシドライト)、Tre(トレモライト)、Act(アクチノライト)、Ant(アンソフィライト)
層外観および層比率、推定含有率は目視での判断となります。「検出」とは、試料中に1~2本のみ検出されたことを示しています。

4. 偏光顕微鏡による530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける試料の代表観察写真

使用機器：偏光・分散顕微鏡 株式会社 ECLIPSE LV100ND（写真倍率：400倍、観察室温：25.1℃）

検出された石綿種：無検出

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：
 $^{25^{\circ}\text{C}}n_D = 1.550$ 浸液の屈折率：
 $^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$

検出された石綿種：-

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：
 $^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$ 浸液の屈折率：
 $^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$

5. X線回折分析法による定量分析結果：実施無し

使用機器：X線回折装置 株式会社 XRD-6100

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

M1:1次分析試料の秤量値(mg) M2:定量用2次分析試料の秤量値(mg) M3:定量用3次分析試料の秤量値(mg)

As:検量線から読み取った分析試料中のアスベスト質量(mg) r: 試料を灰化処理した場合の減量率

鳥取県知事 平井伸治 殿

作業環境測定機関登録番号 : 27-88
エヌエス環境株式会社 大阪支社
〒564-0062 大阪府吹田市垂水町二丁目36番地27号
Tel (06)6310-6222
代表者氏名 支社長 太田 均

貴ご依頼による石綿分析の結果をご報告致します。ただし、本分析の結果は入手した試料の範囲に限定させていただきます。

1. 業務件名及び試料の詳細(採取・分析履歴等)

業務件名	(元)浜村警察署下坂本駐在所アスベスト含有調査業務		
建物等の名称	(元)浜村警察署下坂本駐在所(鳥取県鳥取市気高町下坂本1033-17)		
試料名称	浴室 壁 壁材		
施工年等	-		
採取年月日	2026年6月3日	試料の大きさ	5cm×5cm 1箇所
採取者所属・氏名	エヌエス環境株式会社 石橋 毅		
分析日(期間)	2026年6月5日 ~ 2026年6月18日		
分析方法	JIS A 1481-1(定性分析)・アスベスト分析マニュアル(厚生労働省)		
分析者及び資格	松本 直樹 (公社)日本作業環境測定協会 石綿分析技術評価事業 区分5 2413A0029号 三澤 穂乃香 (一社)日本繊維状物質研究協会 石綿分析調査者実技講習 第20230915-実偏性18-02号		

2. 分析結果

判定	含有無し	分析結果	無検出
----	------	------	-----

3. 層別結果の詳細 試料調整及び前処理 : ☐ 無し ☒ 灰化 ☒ 酸処理 ☐ 加熱 ☐ 溶媒処理 ☐ 浮遊沈降

層 (表層から)	層外観 (材質・性状)	色	層比率 (%)	検出された石綿の種類と推定含有率(%)					
				Chr	Amo	Cro	Tre	Act	Ant
1	塗材	黒系	5	-	-	-	-	-	-
2	塗材	茶色系	95	-	-	-	-	-	-

使用機器 : 実体顕微鏡 徕ニコン SMZ18
非アスベスト繊維 : 無し
備考 :

石綿の種類 : Chr(クリソタイル)、Amo(アモサイト)、Cro(クロシドライト)、Tre(トレモライト)、Act(アクチノライト)、Ant(アンソフィライト)
層外観および層比率、推定含有率は目視での判断となります。「検出」とは、試料中に1~2本のみ検出されたことを示しています。

4. 偏光顕微鏡による530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける試料の代表観察写真

使用機器：偏光・分散顕微鏡 株式会社 ECLIPSE LV100ND（写真倍率：400倍、観察室温：25.1℃）

検出された石綿種：無検出

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：
 $^{25\text{℃}}n_D = 1.550$ 浸液の屈折率：
 $^{25\text{℃}}n_D =$

検出された石綿種：-

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：
 $^{25\text{℃}}n_D =$ 浸液の屈折率：
 $^{25\text{℃}}n_D =$

5. X線回折分析法による定量分析結果：実施無し

使用機器：X線回折装置 株式会社 島津製作所 XRD-6100

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

M1:1次分析試料の秤量値(mg) M2:定量用2次分析試料の秤量値(mg) M3:定量用3次分析試料の秤量値(mg)

As:検量線から読み取った分析試料中のアスベスト質量(mg) r:試料を灰化処理した場合の減量率

鳥取県知事 平井伸治 殿

作業環境測定機関登録番号：27-88
エヌエス環境株式会社 大阪支社
〒564-0062 大阪府吹田市垂水町二丁目36番地27号
TEL (06) 6310-6222
代表者氏名 支社長 太田 均

貴ご依頼による石綿分析の結果をご報告致します。ただし、本分析の結果は入手した試料の範囲に限定させていただきます。

1. 業務件名及び試料の詳細(採取・分析履歴等)

業務件名	(元)浜村警察署下坂本駐在所アスベスト含有調査業務		
建物等の名称	(元)浜村警察署下坂本駐在所(鳥取県鳥取市気高町下坂本1033-17)		
試料名称	台所兼食堂 壁 プラスターボード+クロス(縦縞)		
施工年等	-		
採取年月日	2026年6月3日	試料の大きさ	10cm×10cm 1箇所
採取者所属・氏名	エヌエス環境株式会社 石橋 毅		
分析日(期間)	2026年6月5日 ~ 2026年6月18日		
分析方法	JIS A 1481-1(定性分析)・アスベスト分析マニュアル(厚生労働省)		
分析者及び資格	松本 直樹 (公社)日本作業環境測定協会 石綿分析技術評価事業 区分5 2413A0029号 三澤 穂乃香 (一社)日本繊維状物質研究協会 石綿分析調査者実技講習 第20230915-実偏性18-02号		

2. 分析結果

判定	含有無し	分析結果	無検出
----	------	------	-----

3. 層別結果の詳細 試料調整及び前処理：☐ 無し ☒ 灰化 ☒ 酸処理 ☐ 加熱 ☐ 溶媒処理 ☐ 浮遊沈降

層 (表層から)	層外観 (材質・性状)	色	層比率 (%)	検出された石綿の種類と推定含有率(%)					
				Chr	Amo	Cro	Tre	Act	Ant
1	クロス	白色系	3	-	-	-	-	-	-
2	紙材	白色系	1	-	-	-	-	-	-
3	紙材	茶色系	2	-	-	-	-	-	-
4	石膏ボード	白色系	92	-	-	-	-	-	-
5	紙材	茶色系	2	-	-	-	-	-	-

使用機器：実体顕微鏡 ㈱ニコン SMZ18
非アスベスト繊維：有機繊維
備考：

石綿の種類：Chr(クリノタイル)、Amo(アモサイト)、Cro(クロシドライト)、Tre(トレモライト)、Act(アクチノライト)、Ant(アンソフィライト)
層外観および層比率、推定含有率は目視での判断となります。「検出」とは、試料中に1〜2本のみ検出されたことを示しています。

4. 偏光顕微鏡による530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける試料の代表観察写真

使用機器：偏光・分散顕微鏡 徕ニコン ECLIPSE LV100ND（写真倍率：400倍、観察室温：25.1℃）

検出された石綿種：無検出

検出された石綿種：-



浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D = 1.550$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

検出された石綿種：-

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

5. X線回折分析法による定量分析結果：実施無し

使用機器：X線回折装置 島津製作所 XRD-6100

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

M1:1次分析試料の秤量値(mg) M2:定量用2次分析試料の秤量値(mg) M3:定量用3次分析試料の秤量値(mg)

As:検量線から読み取った分析試料中のアスベスト質量(mg) r:試料を灰化処理した場合の減量率

鳥取県知事 平井伸治 殿

作業環境測定機関登録番号 : 27-88

エヌエス環境株式会社 大阪支社

〒564-0062 大阪府吹田市垂水町二丁目36番地27号

TEL (06) 6310-6222

代表者氏名 支社長 太田 均

貴ご依頼による石綿分析の結果をご報告致します。ただし、本分析の結果は入手した試料の範囲に限定させていただきます。

1. 業務件名及び試料の詳細(採取・分析履歴等)

業務件名	(元)浜村警察署下坂本駐在所アスベスト含有調査業務		
建物等の名称	(元)浜村警察署下坂本駐在所(鳥取県鳥取市気高町下坂本1033-17)		
試料名称	和室6畳(A) 天井 化粧石膏ボード(柱目)		
施工年等	-		
採取年月日	2026年6月3日	試料の大きさ	10cm×10cm 1箇所
採取者所属・氏名	エヌエス環境株式会社 石橋 毅		
分析日(期間)	2026年6月5日 ~ 2026年6月18日		
分析方法	JIS A 1481-1(定性分析)・アスベスト分析マニュアル(厚生労働省)		
分析者及び資格	松本 直樹 (公社)日本作業環境測定協会 石綿分析技術評価事業 区分5 2413A0029号 三澤 穂乃香 (一社)日本繊維状物質研究協会 石綿分析調査者実技講習 第20230915-実偏性18-02号		

2. 分析結果

判定	含有無し	分析結果	無検出
----	------	------	-----

3. 層別結果の詳細

試料調整及び前処理: ☐無し ☒灰化 ☒酸処理 ☐加熱 ☐溶媒処理 ☐浮遊沈降

層 (表層から)	層外観 (材質・性状)	色	層比率 (%)	検出された石綿の種類と推定含有率(%)					
				Chr	Amo	Cro	Tre	Act	Ant
1	紙材	茶色系	3	-	-	-	-	-	-
2	石膏ボード	白色系	94	-	-	-	-	-	-
3	紙材	茶色系	3	-	-	-	-	-	-

使用機器: 実体顕微鏡 顕ニコン SMZ18

非アスベスト繊維: 有機繊維

備考:

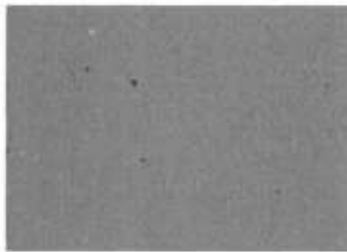
石綿の種類: Chr(クリソタイル)、Amo(アモサイト)、Cro(クロシドライト)、Tre(トレモライト)、Act(アクチノライト)、Ant(アンソフィライト)
層外観および層比率、推定含有率は目視での判断となります。「検出」とは、試料中に1~2本のみ検出されたことを示しています。

4. 偏光顕微鏡による530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける試料の代表観察写真

使用機器：偏光・分散顕微鏡 ㈱ニコン ECLIPSE LV100ND（写真倍率：400倍、観察室温：25.1℃）

検出された石綿種：無検出

検出された石綿種：-



浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D = 1.550$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

検出された石綿種：-

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

5. X線回折分析法による定量分析結果：実施無し

使用機器：X線回折装置 ㈱島津製作所 XRD-6100

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

M1:1次分析試料の秤量値(mg) M2:定量用2次分析試料の秤量値(mg) M3:定量用3次分析試料の秤量値(mg)

As:検量線から読み取った分析試料中のアスベスト質量(mg) r:試料を灰化処理した場合の減量率